

## 読解力向上に向けての子ども未来園の取り組み（令和元年度）

昨年度は、読解力の向上に向けて、幼児教育・保育の分野である「言語」の考え方に  
ついて、保育者の共通認識を図るため、保育者に向けてのアンケートを実施し、それを  
基に『子どもの目安となる姿』をまとめ「ことば」の冊子を作成した。

今年度は、この「ことば」の冊子を活用し、各園で実践をして、園内研修や年齢別研  
修会で話し合い、さらに共通理解を図った。

併せて、保護者研修、保育士研修により、読解力の認識を深めた。

また、家庭での絵本の読み聞かせの推進のため、絵本の貸し出しを行った。絵本の読  
み聞かせの大切さを保護者に認識してもらえるよう、便りを作成し啓発を図るとともに、  
家庭での絵本の読み聞かせに関するアンケートをとり、検証を行った。

### 1. 保護者研修

#### ①ステップアップ研修（7/6）

～お母さんの心をほぐす絵本と音楽の優しい時間～（対象：子ども未来園保護者）

愛知文京女子短期大学准教授 真下あさみ氏

#### ②0, 1, 2歳児を持つ親の勉強部屋（6/25、9/5、12/10、R2/2/14）

～親と子をつなぐお話の世界～（対象：未就園児親子）

愛知文京女子短期大学准教授 真下あさみ氏

### 2. 保護者啓発活動

①絵本の貸し出し … 毎月2冊を、回覧形式で貸し出し

②絵本アンケート … 第1回：6月中旬、第2回：11月下旬

③たより発行 … 6回発行（6月、7月、10月、11月、令和2年2月、3月）

### 3. 保育者全体研修（講師による研修）

#### ①幼保小合同研修会（7/6）

～言葉を知ること、言葉を使うこと、言葉を読むこと 言葉の育ちと国語教育～

桜花学園大学准教授 森川拓也氏

#### ②子育てフォーラム（1/18）

～読むこと、読み深めること、読み解くこと 子どもの言葉の力を育む～

桜花学園大学准教授 森川拓也氏

### 4. 年齢別研修会、園内研修

①各園で言葉の冊子の読み合わせを行い、意見交換をして共通理解を深めた。

②各園で言葉の遊びを実践し、指導方法や内容、環境について園内研修で検証をした。

③各年齢別担当者会、未満児リーダー会で、共通した遊びの実践を四つの視点で検証し  
た。本年度は「朝の会」についてビデオを通して検証した。